

第3回安芸高田市学校給食検討会議の概要報告

日 時 平成18年9月27日 13:30～16:00
場 所 安芸高田市教育委員会 会議室
主席委員 8名

□ 会議の主要議題： アンケート調査の実施について

ワーキング・グループでの検討

■ 検討内容の経過について（事務局説明）

◇ 都合3回のワーキングを開催

→ 第1回目（8/31）では、類以調査

- ・児童生徒の食生活等実態調査（平成12年度日本体育・学校健康センター）
- ・中学校での給食に関するアンケート（平成15年度庄原市教育委員会）
- ・中学校給食に関する意識調査（平成16年度米子市中学校給食問題調査会）

を参考にした事務局案を叩き台とし、調査目的を研究しながらワーキングを進めた。

- 学校給食・中学校給食の是非を調査するだけでなく、アンケート調査を実施することによる食生活の見直しになる契機になるよう設問を考える。
- 家庭での食事の傾向については、保護者の考える対象を家族でなく、子どものみに限定する選択肢とする。
- 食生活指針の取組みを問う設問は、具体性にかけることもあり、22項目抜粋せずに大幅に削減した方がよい。
- 他の調査（「基礎基本定着状況調査」や「子どもの体力に関する生活実態調査」）にある項目との重複をさける。

→ 第2回目（9/7）では、調査項目の修正について再検討

- 朝食における孤食について調査する設問は、生活実態の相違を考慮し削除する。
- 保護者の考える対象を子どものことに絞った選択肢になるよう全体を調整する。
- 間食についての設問は、他の調査結果が活用できるため削除する。
- 中学校給食についての明確な意向を導き出せるよう、極力シンプルにする。

→ 第3回目（9/14）では、検討会議に諮るアンケート調査案の最終チェック

- 小学校と中学校の子どもがいる保護者のアンケートについては、保護者が考える対象の子どもにより答える選択肢に違いがあっても、中学校給食に対する意向は同じであり、その実数をカウントできるよう、1世帯1通の回答を得る（最高学年の子どもの学校・学年を通じて提出依頼）。
- 児童生徒用は、給食内容の違いから、完全給食及び補食給食実施と未実施（ミルク給食）に区分し、2種類の様式を用い、保護者用は共通様式とする。

■ アンケート調査案（事務局説明）

◇ 調査目的

安芸高田市の学校給食に関する基本的事項を調査・検討して、今後の学校給食のあり方や調理場の再編整備のあり方についての基本計画を策定するため、児童・生徒と保護者の給食に対する思いや家庭での食生活の現状等を調査する。

◇ 調査内容

【保護者】

- ・ 児童生徒の朝食喫食の状況とその理由
- ・ 家庭での食事づくりの傾向
- ・ 食生活指針への取組み状況
- ・ 中学校給食の実施に対する意向
- ・ 学校給食に関する評価・要望等

【児童生徒】

- ・ 家庭での食生活
- ・ 学校給食（弁当）についての考え
- ・ 中学校給食の実施に対する意向

◎ アンケート調査の実施の是非について

→ 事務局に対し部分的な調査項目の修正及び追加を附して、アンケート調査実施について承認される。



■ 委員の意見を踏まえ、事務局において必要な修正・追加ができしだい、全委員に提示し了承を得る。